

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	同種造血幹細胞移植後の結核感染症に関する多施設共同後方視研究
	研究目的	同種造血幹細胞移植後の結核罹患率は一般集団と比較して 10-40 倍高く、0.1-5.5%と報告されている。しかし本邦における同種造血幹細胞移植後の結核感染症の罹患率やリスク因子のまとまった報告はない。そこで本研究では、関東造血細胞移植グループ (KSGCT) の多数例の移植患者データを用いて後方視的に結核の発症頻度やリスク因子の同定を行う。
	研究対象者	記載例：2002 年 1 月から 2019 年 12 月に当センター血液内科にて同種移植を施行し、移植後結核を発症した患者さん。
	研究期間	西暦 2020 年 10 月 19 日 ~ 西暦 2021 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	血液内科・部長・田中正嗣
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等 共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	血液内科 都立駒込病院 血液内科 医長 土岐典子 関東造血幹細胞移植共同研究グループ (KSGCT) NTT 東日本関東病院 血液内科 神奈川県立がんセンター 血液内科 群馬県済生会前橋病院 白血病治療センター 群馬大学医学部附属病院 血液内科 慶應義塾大学病院 血液内科 埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 埼玉医科大学総合医療センター 血液内科 自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科 自治医科大学附属病院 血液科 静岡赤十字病院 血液内科 千葉市立青葉病院 血液内科 千葉大学医学部附属病院 血液内科 東海大学医学部附属病院 血液内科 東京医科大学附属病院 血液内科 東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科 東京女子医科大学病院 血液内科 東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科 東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科 獨協医科大学病院 血液・腫瘍内科 虎の門病院 血液内科 成田赤十字病院 血液腫瘍科

	日本赤十字社医療センター 血液内科 日本大学医学部附属板橋病院 血液・膠原病内科 横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科 横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科
--	--